

# 絹

ケン  
きぬ

〔6年〕

13画  
夕 糸 糸 絹 絹 絹

なりたち 絹(女)のあてやかでしなやかなこと)の意味の(巾)と、糸との会意形声字。あてやかでしなやかな糸、絹糸を表した字。



いとじゆく) 絹糸。絹布。絹糸：絹の糸。繭から取った糸。人絹：人造絹糸の略。レーヨン。また、その織物。本絹：本当の絹糸の意味で、繭から取った糸のこと。また、その織物。人絹が造られたため生まれた言葉。正絹。純絹：本絹だけで他の糸が混じっていない織物。正絹。絹布：絹織物。絹本：書画を書くのに用いる絹地。また、絹地に書いた書物や絵。練り絹：練ってしなやかにした絹地。

よみかた 絹織物・絹針・絹張り・絹雲・正絹



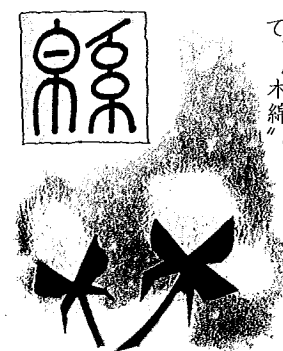
# 綿

メン  
わた

〔5年〕

14画  
夕 糸 糸 綿 綿 綿

なりたち 本字は縣。白い絹の布を表した帛(巾)と、つながる意味の糸との会意字。さなぎに食い破られた繭は、煮て切り開き、帛状(質)に引き伸ばして方形の串(巾)に刺す。これを上へ上へと積み重ねて作った「真綿」を表した字。転じて、「木綿」。



いとじゆく) つながる。長く続く。連綿：「連」も「綿」もつながる意味。長くつながり続いて絶えないさま。綿綿：①連綿と同じ意味。②情の細やかなさま。木綿：①棉(巾)の木の實を包む白い綿状の繊維。木綿綿。②木綿糸。③木綿の織物。棉花：棉(巾)の木の實を包む綿状の繊維。これを紡いで木綿糸を取る。綿紡：棉花から糸を紡ぐこと。また、その糸。綿糸。綿糸：①木綿糸。②木綿の綿糸。

よみかた 綿織物・綿製品・綿布・綿密・綿雲・綿毛・石綿・海綿・脱脂綿・真綿

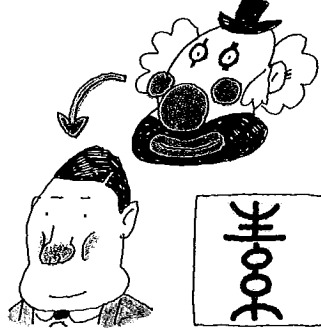
# 素

ソン・ス

〔5年〕

10画  
十 主 手 妻 素 素

なりたち 生の本字である主と糸との会意字。「生糸」という意味の字。繭から取ったままの糸のこと。織られて帛(巾)になり、染められて色糸になる。「素(巾)になるもの」の意味。また、「白・飾らない」の意味。



いとじゆく) 素になるもの。元素：物質を成立させている素(巾)。化学的・物理的に分けていって最後に得られるもの。例えば水素・鉄など。素材：素(巾)になる材料。白い。

飾らない。ありのまま。素朴：①人柄などがありのまままで飾り気が無いこと。②単純なこと。質素：ぜいたくをしないこと。飾り気が無いこと。素顔：①化粧をしていない顔。②ありのままの姿。

よみかた 素足・素性・素直・素質・素描・素養・要素

# 素

素 素

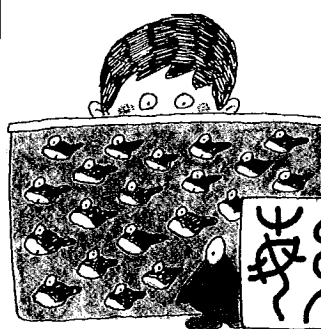
# 繁

ハン

〔6年〕

16画  
亡 行 勿 每 繁 繁

なりたち 本字は幹。草の盛んに茂る意味の每(巾)の(每の本字)と、糸との会意字。糸を沢山東ねて馬の首に掛ける飾りを表した字。今は、毎の示す「草の盛んに茂る」意味に用いられる。(毎が別の意味に用いられたため。)



いとじゆく) 盛んに茂る。繁栄：盛んになること。栄えること。用例 国家の繁栄。繁盛：商売や事業などが盛んに行われている様子。繁華：人が多く集まって賑(にぎ)わっていること。例 繁華街

繁殖：動植物が盛んに生まれて殖えること。多くて煩わしいこと。繁多：用事が多くて忙しいこと。例 用事繁多

よみかた 頻繁